

警 察 署 協 議 会 会 議 録

門司警察署協議会

開催年月日時	令和5年11月30日 午後4時30分 から 令和5年11月30日 午後5時45分 まで	
開催場所	福岡県門司警察署3階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下9名
	警察署	署長、副署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、警備課長、交通課長
議 事 概 要		
<p>【会長挨拶】（要旨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ お忙しい中、第3回門司警察署協議会に出席いただき、御礼申し上げます。 ○ 今年一年、大きな事件や災害もなく、安全安心な生活を送ることができたのは、警察署長を始めとした警察職員の方が24時間365日、日夜市民の安全治安の維持に努めていただいたお陰であり、心から感謝申し上げます。 ○ 年末年始に入り、人の移動が増える時期となったが、皆が安全安心で暮らせるように、皆さんの奮闘をお願いします。 ○ 本日は、ニセ電話詐欺事件に関する報告と聞いているが、新しい手口が出てきていると思うので、私達も勉強していきたい。 ○ 皆さんから、忌憚のない意見をいただき、門司が本当に良い街となることを願って挨拶とする。 <p>【署長挨拶】（要旨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ お忙しい中、お集まりいただき御礼申し上げます。 ○ 先日、白バイ大会が開催され、当署員がバランス走行部門で1位、総合2位の成績を収めた。 また、県下柔剣道大会においても、剣道が3位、柔道が優勝という好成績を収めたのでここで紹介させていただく。 ○ これから慌ただしい時期を迎えるにあたり、今週月曜日には、地域の皆様と門司区年末特別警戒安全・安心パトロール出発式を開催した。 ○ 当署管内においても、ニセ電話詐欺の電話や、業者を騙る不審者の訪問等に関する通報が後を絶たない。 ○ 区民の皆様の良い年末年始を迎えていただくためにも、署を挙げて防犯や交通事故抑止に努めていく所存である。 ○ 本日は、本年当署が検挙したニセ電話詐欺事件の概要や、ニセ電話詐欺の防止に関し、刑事課長と生活安全課長から報告させていただく。 ○ お気付きになられた点等あれば、率直な御意見を賜り、今後の業務運営に反 		

議 事 概 要

映させていきたいので、よろしく願います。

【報告事項等】

- 1 ニセ電話詐欺の受け子検挙事例紹介
- 2 ニセ電話詐欺被害防止の3つのポイント
 - (1) かかって来た電話に出ない
実際の通話状況を再生し、ナンバーディスプレイや防犯機能付き電話への変更、留守番電話を利用することを説明
 - (2) 犯人が使う心理テクニックを知る
動揺させ、お金による解決しかないと焦らせるテクニックを説明
 - (3) お金を渡す相手を確認する
相手の話を鵜呑みにしないことを説明
- 3 当署員による防犯劇
キャッシュカード詐欺盗のアポイント電話から、騙された振り作戦による検挙までの演劇

【質疑・意見・要望等】

- 委員から、「実際の音声を聞かせてもらった中で、男性が落ち着いた対応をしていたと思うが、息子の声ではないと気付かないものなのか。」旨の質疑があり、生活安全課長から「過去の取り扱いでは、自信を持って『息子に間違いはない』と言っていた女性が、実際に息子の電話にかけて初めて気が付いたという例もある。声が全く違っていたらしいが女性は息子と信じていた。」旨の回答があった。
- 委員から、「テレビで弁護士事務所等による過払い金請求のCMを見るが、これが、詐欺電話を受けた人が、そのようなものと錯覚に陥ることを犯人側が狙っているということはないのか。」旨の質疑があり、刑事課長から「被害者側の話ではあるが、そのようなテレビCMの影響があったという話は聞いたことがないが、その可能性は考えていなければならないと思う。」旨の回答があった。
- 委員から、「防犯劇にあったように、受け子と呼ばれる高額バイトに釣られて、知ってか知らずか犯罪に加担してしまう学生や若者等に対しても、立ち止まり考えさせなければならないと感じた。」旨の意見があった。
- 委員から、「ニセ電話詐欺防止に関しては、繰り返し住民の方へ伝えていくことが大事だと感じた。地域の活動においても今回の話を繰り返したいと思う。」旨の意見があった。

【閉会】

以上で、令和5年度第3回門司警察署協議会を閉会する。